

平成 23 年 5 月 吉日

各位

(財) 年金シニアプラン総合研究機構

平成 23 年度 年金シニアプランフォーラム  
『大震災後の年金運用』  
開催のご案内

おかげさまで 146 名のご参加をいただき、終了いたしました。

謹啓 新緑の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

3 月 11 日に突如わが国を襲った東日本大震災は死者・行方不明者合わせて 3 万人近くという空前の被害を及ぼし、また、原子力発電所の被災により電力事情の悪化など予想外の影響も生じています。このような中であっても年金資金運用は適切に継続していく必要があります。一方世界経済はソブリン・リスクなど新たな課題も顕在化していますが、新興国の台頭等により順調な発展も期待できます。わが国における大震災という未曾有の事態を受け、当面及び中長期的な投資環境をどのように見るべきか、また、年金運用はどのようにあるべきか、この機会にあらためて考えてみたいと思います。これらに関する諸課題に広くご関心をお持ちの方に、当フォーラムがお役に立てば幸いに存じます。

謹白

記

1. 概要

- ・日 時:平成 23 年 6 月 2 日(木) 13:30~16:40 (受付開始 13:00)
- ・会 場:全社協・灘尾ホール(新霞ヶ関ビル LB 階)  
東京都千代田区霞ヶ関 3-3-2 TEL 03-3580-0988

\* プログラム

基調講演 1 「大震災後の年金運用」(仮題) 【予定時間 13:35~14:20】  
若杉 敬明 (東京経済大学 教授、年金シニアプラン総合研究機構 理事)

基調講演 2 「大震災後の日本経済の展望と課題」 【予定時間 14:20~15:05】  
高橋 進 (日本総合研究所 副理事長)

パネルディスカッション 【予定時間 15:20~16:40】

(パネリスト)

- 荻島 誠治 (野村証券 フィデューシャリー・マネジメント部長)
- 清水 時彦 (年金積立金管理運用独立行政法人 調査室長)
- 田口 英樹 (エー・エム・シー 代表取締役社長)
- 保志 泰 (大和総研 資本市場調査部長兼調査提言企画室長)
- 渡辺 由美子 (厚生労働省 年金局 企業年金国民年金基金課長)

(モデレーター)

- 長野 誠治 (年金シニアプラン総合研究機構 主任研究員)

2. 参加費

- お一人様あたり 5,000 円 (開催諸経費実費相当)
- ・賛助会員の方は無料でご参加いただけます。

3. 振込先 みずほ銀行 銀座中央支店 普通 1083444 (財)年金シニアプラン総合研究機構

#### 4. 申込要領

別紙「参加申込書」をご記入の上、**5月20日(金)までに**、FAX(03-5793-9414)にご送付ください。  
なお、ご応募多数の場合には、先着順(賛助会員を優先)で締め切らせていただきます。

#### <会場案内図>



#### <交通案内>

- ・ 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」5番出口より徒歩5分
- ・ 地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線  
「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分

